

# 知りたい、仙台市議会

～わたしたちの町に、市民センターができるまで～



わたしたちが住む仙台市の<sup>かこう</sup>架空の町、ケヤキ町では、「環境問題などをみんなで話し合う会議室がほしいね」、「子どもから大人まで利用できる図書室があるといいね」、「音楽会やスポーツができるホールがほしい」など、ケヤキ町の人たちの生活がより<sup>ゆた</sup>豊かになるようにと、住んでいる人たちからさまざまな意見が出ていました。その後、このような市民の意見を参考にして市民センターを建てるのが計画され、完成しました。

このように、市民の暮らしを豊かにしたり、生活を便利にする<sup>ていあん</sup>提案や<sup>じつ</sup>お願いごとが<sup>げん</sup>実現するまでには、市民が選挙で選んだ市議会議員の集まりである市議会が大きな<sup>やくわり</sup>役割をはたしています。じっさいに市民センターができるまでを通して、この市議会がどんな働きをしているのかみてみましょう。